

[上三川歴史クイズ③:答えはP16]上神主・茂原官衙遺跡から出土した奈良時代の文字瓦には、「神主マ牛万呂」という人名がある。○か×か

みんなで障がい者を虐待から守りましょう!!

「障害者虐待防止法」が平成24年10月1日から施行

○「障害者虐待防止法」を知っていますか?

「障害者虐待防止法」は、正式には「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」といい、虐待によって障がい者の権利や尊厳がおびやかされる」とを防ぐ法律です。虐待を防ぐためには、地域のみなさんがこの問題を認識し、小さな気づきを見逃さずし、早期に発見することが大切です。

障がいのある方の自立や社会参加を助けるために、みんなで虐待防止を取り組みましょう。

○対象となる障がい者とは?

身体障がい、知的障がい、精神障がい(発達障がいを含む)のある方やその他心身の障がいがある方で障がい及び社会的障壁によって継続的に日常生活や社会生活が困難で援助が必要な人が対象になります。

※障がい者手帳を取得していない場合も含まれます。

※18歳未満の方も含まれます。

○障がい者虐待の種類

- ①養護者による虐待…身の回りの世話などを行つてこる家族などによる虐待。同居しているなくても、現に身辺にいる親族・知人などがい、虐待によって障がい者の権利や尊厳がおびやかされる」とを防ぐ法律です。虐待を防ぐためには、地域のみなさんがこの問題を認識し、小さな気づきを見逃さずし、早期に発見することが大切です。
- ②障がい者福祉施設従事者等による虐待…障がい者福祉施設や障がい福祉サービス事業所の職員による虐待。
- ③使用者による虐待…雇う主や上司などによる虐待。

○障がい者虐待の例

- 「ここにないことが虐待ですか…」
 - ①身体的虐待…障がい者の体に傷やあざ、痛みを与えること。又は正当な理由なく障がい者の体を身動きが取れない状態にすること。
 - ②性的虐待…障がい者にわいせつな行為をしたり、させたりすること。障がい者にわいせつな話をする、映像を見せること。
 - ③心理的虐待…障がい者に対する著しい暴言や絶対的な対応など精神的な苦痛を与えること。

○ネグレクト(放棄・放任)…食事や入浴などの身の回りの世話や介助などをせず、障がい者の心身を衰弱させる」と。病院や学校に行かせないなど、必要な支援や福祉サービスを受けさせないこと。

- ④経済的虐待…障がい者の同意なしに、財産や預貯金、年金、賃金などを勝手に使うこと。また日常生活に必要なお金を渡さないなど。

○虐待を見つけたら…

障がい者虐待に気づいた方は(虐待されたと思われる方も含む)、すみやかに左記までご連絡をお願いします。町では通報を受けると、各関係機関と連携を取りながら、適切な支援につなげていきます。通報は支援の第一歩です。

○通報や届け出をした方の情報は守られます。

虐待の通報をした方や届け出をした方を特定する情報は慎重に取り扱われます。また、通報者が施設や職場の職員による場合、通報を理由に解雇などをされることは禁じられています。



▼障がい者虐待に関する通報・届け出・相談・問い合わせ先

福社課 相談支援係
FAX (56) 6868
TEL (56) 9137

正しく知りう!!～認知症～

認知症とは…

認知症は脳の働きが低下し、日常生活に支障をきたす状態のことです。主に認知機能（時間・場所・人の識別）、理解力、判断力、計画力などに障害がいがみられます。

認知症は身近な病気

認知症は誰もがかかる可能性があります。しかし、生活機能の向上による予防や早期発見と適切な治療で症状を軽減することが期待できます。認知症の兆候や進行は周囲の人が気づいてあげることも大切です。

認知症の初期症状

- 同じことを何度も聞く・繰り返す
- 人や物の名前が思い出せない
- 物を置き忘れる
- 物事への興味や関心が薄れる
- 外出や人と会うのが面倒になる
- 慣れているはずのことを間違つ
- 右記のような症状が出てきたら「あれつ」と思いましょう。



「認知症」と「老化による物忘れ」の違い

認知症による物忘れ	単なる物忘れ
体験の全てを忘れる 例)ご飯を食べたことを忘れる	体験の一部を忘れる 例)ご飯を食べたことは覚えているが何を食べたか忘れる
物忘れの自覚がない	物忘れの自覚がある
親しい人やよく行く場所がわからなくなる	親しい人やよく行く場所は忘れない
性格に変化がある (怒りっぽい、頑固になる等)	性格は変わらない
自分の今いる場所や時間がわからなくなる	自分の今いる場所や時間がわかる

はじめよう!!

認知症の予防は脳と心身の刺激

- 有酸素運動や筋トレに取り組む
- 和食を中心とした食事で栄養補給
- 歯と口の状態を整え、よくかみ、よく話す、よく笑う
- 閉じこもりを防ぎ、様々な人と交流しつづけを予防
- タバコやお酒は控えめにし、生活リズムを整える

早期発見・早期治療が大切

認知症を放っておくと症状がどんどん悪化します。早期に治療する」として進行を遅らせることがでできますので、かかりつけ医や専門医に相談しましょう。

運動・栄養教室参加者募集

うき浮き水中運動教室

▼対象＝町内にお住まいの40歳～69歳の方
(初めて参加する方に限ります)

▼定員＝先着25名(無料)

▼日時＝12月5日～2月13日の毎週水曜日
午後1時～3時

▼場所＝上三川いきいきプラザ

▼内容＝水中運動(ウォーキングやアクアアビクスなど)、ボール運動、ストレッチ、筋トレ等

かんたんフィットネス教室

▼対象＝町内にお住まいの40歳～69歳の方

▼定員＝先着30名(500円、セラバンド代)

▼日時＝10月16日～12月18日の毎週火曜日
午後1時30分～3時30分

▼場所＝上三川いきいきプラザ

▼内容＝運動の理論についての講義、ストレッチ・筋トレ・ウォーキングの実践など

元気アップ栄養教室

▼対象＝町内にお住まいの、栄養に興味がある方

▼日程＝10月30日(火)・11月30日(金)の2日間

▼時間＝午前9時30分～午後1時30分

▼場所＝上三川いきいきプラザ

▼費用＝材料費の自己負担あり

▼内容＝保健師・栄養士の講話、調理実習

※各教室とも医療機関に通院している方は、あらかじめ主治医に了解をとった上でお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

健 健 課 成 人 健 康 係

電話 (56) 9102

健 健 課 成 人 健 康 係

電話 (56) 9133

【上三川歴史クイズ④:答えはP16】奈良時代の河内郡出身の下毛野古麻呂が長官を務めたのは、戸籍事務などを掌つた中務省である。(○か×か)